



Press Release



ユアサ商事株式会社

タイランド4. 0実現に向けた脱炭素社会形成支援業務開始のお知らせ ～JCM案件形成支援を通じたタイでの環境貢献事業～

ユアサ商事株式会社（本社 東京都千代田区 社長 田村博之）は、大阪市、大阪市関係企業とともに、タイ東部経済回廊（Eastern Economic Corridor 以下、EEC）域内におけるJCM（※1）案件形成支援業務を開始いたしますのでお知らせいたします。

1. 目的と背景

タイでは、2015年より「タイランド4.0」を掲げ、経済成長の促進により2036年までに高所得国入りを目指す国家戦略を推進しております。成長を牽引する地域として首都バンコク都の東側3県（チョンブリ県、チャチュンサオ県、ラヨン県）を東部経済回廊（EEC）として指定し、次世代自動車やバイオ燃料、スマートエレクトロニクスといった10分野を重点産業として育成しております。

また、大阪市は、2019年よりEECと低炭素社会実現のための都市間連携事業（【図1】）を実施しており、2年目となる本年度は日本工営株式会社を代表事業者として大阪市に所縁のある企業とともにJCM案件形成調査を実施する予定です。

当社は本案件に共同事業者として参画し、タイやベトナムでのJCM案件形成実績をもとにEEC域内でのJCM案件形成支援業務を通じ、同国の経済成長と環境保全の両立に貢献してまいります。

2. 事業期間

2021年3月10日まで

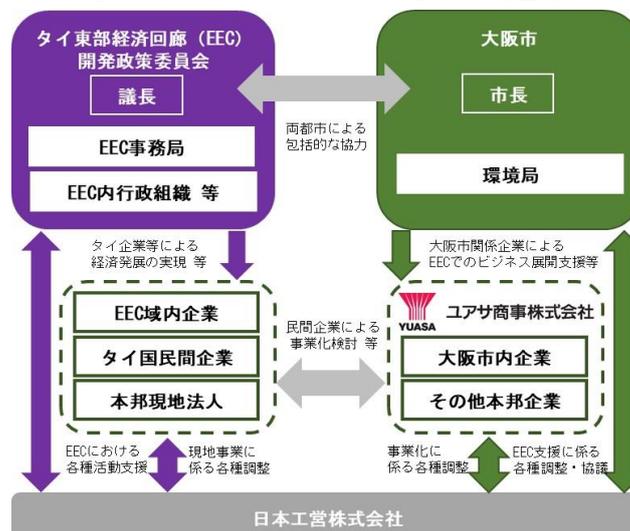
3. 事業内容

タイ企業への省エネルギー、再生可能エネルギー等の導入に関わるJCM案件形成調査及び事業化検討

4. 当社のJCM案件形成実績

テーマ	対象国	内容	時期
空調制御システム導入による精密部品工場の省エネ	タイ	工場の空調機に空調設備制御機器の設置	2016年度
食品工場へのバイオマスコージェネレーション設備導入	タイ	もみ殻を用いたバイオマスコージェネレーション設備の導入支援	2017年度
ゴム製品製造工場における高効率ターボ冷凍機の導入	ベトナム	既存のチラーの高効率ターボ冷凍機への更新	2017年度

【図1】タイEECと大阪市による都市間連携体制図



(※1) JCM: 二国間クレジット制度 (The Joint Crediting Mechanism)。世界の温室効果ガス (GHG) 削減に貢献するため、環境省が構築・実施している制度で、優れた低炭素技術、製品、システム、サービス、インフラ等の途上国への普及や対策実施を促進し、これらの活動により実現したGHG排出削減・吸収に対する日本の貢献を定量的に評価し、日本のGHG削減目標の達成に活用する制度。

《本件についてのお問合せ先》

ユアサ商事株式会社 総合企画部 TEL: 03-6369-1133 E-mail: souki@yuasa.co.jp